



第3回シンポジウム

これからを生きる

就業力

日時／2011年12月10日(土)

[13:00開始 (12:30開場)]

場所／桃山学院大学 聖ヨハネホール

入場無料

(事前申込制)

参加ご希望の方は、裏面の参加
申込書にご記入の上、FAXに
てご返送ください。

■ プログラム

第1部 13:00～14:40 経営学部が取り組んでいること



就業力GPの実状

桃山学院大学 経営学部長
教授
松尾 順介



大学生の就業力を高めるために —自律性・社会性—

桃山学院大学 経営学部
教授
信夫 千佳子



社会人として求められる能力 —OBからの提言—

西日本電信電話株式会社
法人営業本部 ソリューションビジネス部
担当課長
山根 啓史 氏



女性社員の働き方の変化 —OGからの提言—

株式会社日立製作所
関西支社 公共情報システム営業部
横井 達子 氏



実践教育における産学連携 —経営者が求める人材とは—

テクノロール株式会社
取締役会長
西脇 宏 氏

第2部 15:00～16:20 基調講演

“人間教育”の危機

— わが子を自立させるため親ができること —

野田一夫 氏

財団法人日本総合研究所会長
多摩大学名誉学長

1927年生まれ。52年東京大学
社会学科卒業(産業社会学)、
52～55年東京大学大学院特別
研究生(企業経営論)、55年立教大
学に赴任し、助教授を経て65年
教授。この間、60～62年マサチュ
ーセッツ工科大学フェロー、75年
ハーバード大学フェローとして
企業経営の国際比較研究に従事。
89年立教大学教授退任。89～
95年多摩大学初代学長。97～
01年(県立)宮城大学初代学長。



『現代の経営』(ピーター・ドラッカー著の監訳書)、『戦後経営史』(編著、日
経・経済図書文化賞受賞)、『戦後日本の経済成長』(共著、日経・経済図書文
化賞受賞)、『私の大学改革』など著書多数。2012年春、東京に設立される予
定の事業構想大学院大学初代学長に就任の予定。

第3部 16:30～18:00 情報交換会

■ パネリストプロフィール

山根 啓史 (西日本電信電話株式会社 法人営業本部 ソリューションビジネス部)

1989年桃山学院大学社会学部卒、1996年同大学院経営学研究所修士課程修了、2001年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士課程後期修了。博士(工学)。

1989年日本電信電話株式会社入社。以来、映像情報通信システム等の開発・設計に従事。1999年「日本電信電話株式会社等に関する法律」改正により西日本電信電話株式会社へ雇用承継。1995年電気通信普及財団賞、2005年AMDアワード技術賞を受賞。共訳書として『CNN 世界を変えたニュースネットワーク』(NTT出版)。2004年より、本学にて「博物館各論Ⅱ」、「キャリア教育科目(企業人に学ぶ)」、「資料活用論」を担当。

横井 達子 (株式会社日立製作所 関西支社 公共情報システム営業部)

桃山学院大学法学部法律学科を卒業。2006年、株式会社日立製作所に入社し、関西支社公共情報システム営業部に配属され、営業事務業務を担当する。2007年後半より営業事務業務の他、営業業務を経験しながら、2009年に総合職編入試験に挑戦。2010年に同試験に合格し、総合職編入する。現在は同部において、地方公共団体向け情報システムの営業職として、主に関西地区地方自治体に対する情報通信関連製品・ソリューション等の拡販に従事している。

西脇 宏 (テクノロール株式会社 取締役会長)

近畿大学大学院化学研究科修士課程1968年修了(高分子工学)。(株)加貫ローラ製作所と言う従業員50名、大阪地区を地盤とする中小企業の技術開発部に入社。各種の新製品開発に成功し、世界に輸出、高い収益性を持った企業に変身させた。1980年独立し僅か5名の社員でテクノロール株式会社を設立。11カ国以上のライセンスネットワークを世界の企業と結び、技術の交換、ユニークな物造りで年々業績を伸ばし、成立した特許は64件(国内54件、海外10件)。2011年9月現在売上21億円、経常利益3億円、従業員125名の有力中小企業に育て上げる。平成5年、13年、22年に大阪府知事より産業振興発展、経営合理化、発明考案実施賞を受ける。2010年10月30周年を機に会長に就任し、視点を変えて更なるスケールの拡大を期す。

松尾 順介 (桃山学院大学 経営学部長 教授)

京都大学大学院経済学研究科博士課程 博士(経済学・京都大学)
日本証券経済研究所、阪南大学を経て、2005年より現職。2010年度より経営学部長。
現在、文部科学省選定「大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)」の推進委員長として、実践科目を通じた学生の就業力育成に取り組んでいる。具体的には、「環境ビジネス実践」「地域ビジネス論」を担当し、演習でも、伝統芸能や映像ビジネスの実践教育に取り組んでいる。

信夫 千佳子 (桃山学院大学 経営学部 教授)

関西大学大学院商学研究科後期博士課程 博士(経営学・東北大学)
秋田経済法科大学、甲子園大学、追手門学院大学を経て、2008年より現職。
現在、「生産管理論」、「経営学」、実務家と学生のディスカッションを通して業界と仕事について学ぶ「キャリア教育科目:企業人に学ぶ」などを担当。本学就業力GP推進委員、全学FD推進委員の傍ら、兵庫県若年労働者、中高年労働者、およびニートの就職問題に取り組む産業労働部各種委員。また、大阪府商工労働部商工振興室ものづくり支援課地産学等総合活性化審査委員、大阪府企業立地審査委員。

■ アクセス



<電車・バスでお越しの場合>

大阪国際空港	リムジンバス・なんば行約30分	なんば (大阪難波)	南海高野線~東北高速鉄道 準急約34分	和泉中央
新大阪	地下鉄御堂筋線 約16分		南海難波	
大阪・梅田	地下鉄御堂筋線 約8分			
淀屋橋	地下鉄御堂筋線 約6分			
尼崎	阪神なんば線快速急行約20分	新今宮	南海高野線~東北高速鉄道 準急約32分	
天王寺	JR環状線 約2分	中百舌鳥	泉北高速鉄道 約16分	
橋本	南海高野線 約37分 (北野田で各停乗換)	和泉府中	南海バス 約15分	
和歌山	JR阪和線 快速 約42分	和歌山市	南海バス 約29分	
和歌山市	南海本線 急行 約41分	泉大津	南海バス 約29分	
関西国際空港	リムジンバス・泉北ニュータウン行 約32分			

<和泉中央駅から徒歩でお越しの場合>



和泉中央駅から徒歩で約12分
※お車でのご来場はご遠慮ください。

第3回
シンポジウム

桃山学院大学 就業力GP 実践教育による「社会力」育成プログラム

これからを生きる就業力

参加申込書

FAX 0725-54-3203

参加ご希望の方は、下記にご記入の上、FAXにてご返送ください。
桃山学院大学 就業力GP事務局宛 TEL 0725-54-3131(代)

【個人情報の取り扱いについて】ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム運営の目的以外では使用いたしません。

フリガナ		ご職業	一般・学生・保護者・教職員・卒業生・その他
氏名		(○をつけてください)	※保護者の方は、右記に学生氏名をご記入ください。 []
TEL		所属	
住所	〒		

フリガナ		ご職業	一般・学生・保護者・教職員・卒業生・その他
氏名		(○をつけてください)	※保護者の方は、右記に学生氏名をご記入ください。 []
TEL		所属	
住所	〒		